

目標達成計画

作成日: 令和 2年 5月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	グループホームと地域資源との交流が以前と比べると希薄になっている。	これまで関りがあった資源との交流再開や新たな資源の開拓を行っていく。	・同町内の保育園、他事業所、同市内の高校ボランティア部との交流を再開する。 ・運営推進委員さん方に新たな地域資源の紹介、アドバイスをいただき、交流に努める。 ・町の清掃作業等に職員が参加する。	12ヶ月
2	35	消防署立ち合いの防災訓練(年2回)の実施、各種防災マニュアルの作成。町内の他施設との火災時の協力に対する訓練も実施できている。ただし、町内の消防団との関りは年1回程度である。	町内の消防団との連携を更に深めていきたい。	・法人全体の花火会以外の時でも連携が図れないかホーム側から消防団に提案、依頼する。 (例)運営推進会議内で行っている自主防災訓練(火災)に消防団の方も参加してもらう。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。